

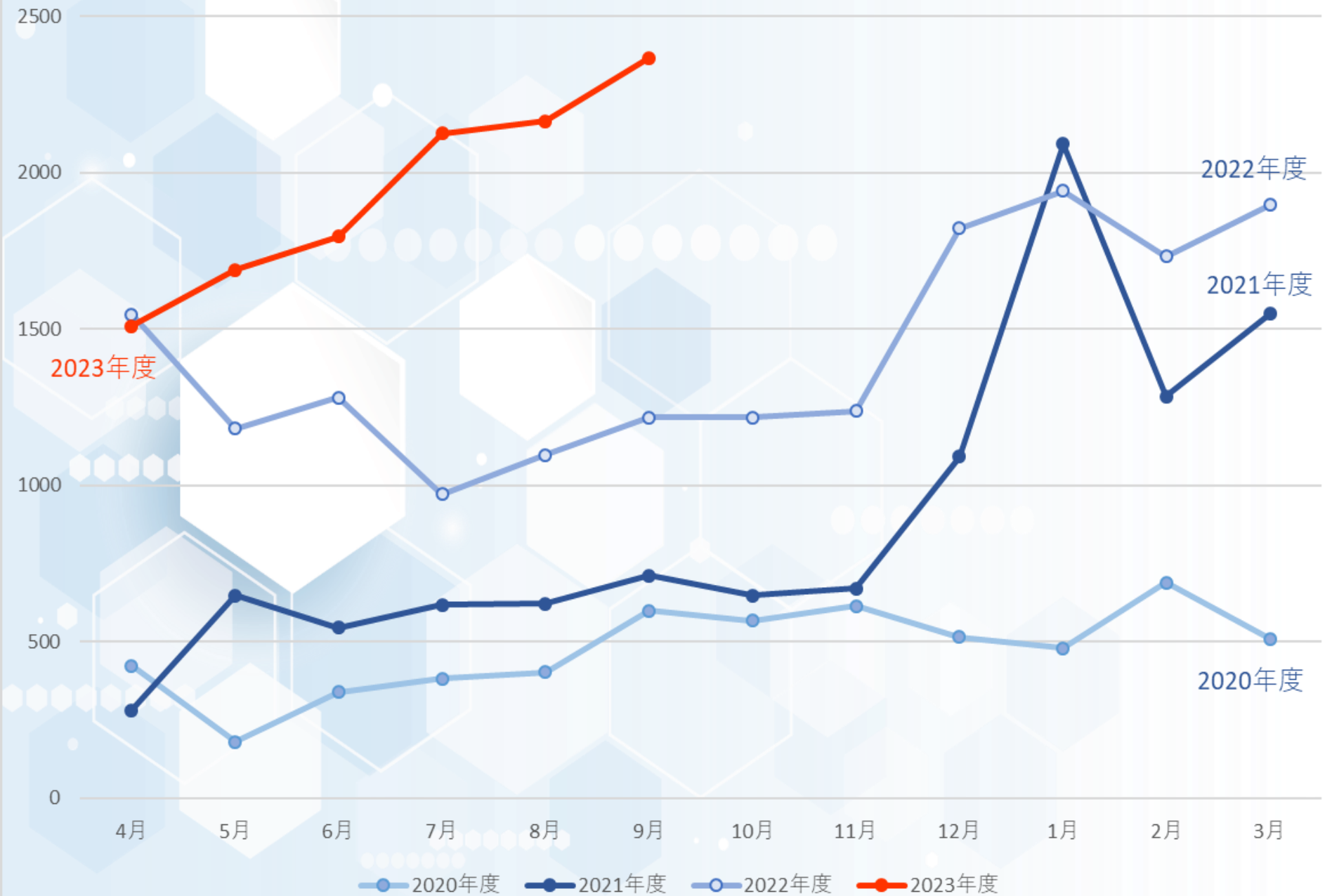
# medical B.I.G. net 事業報告

資料 6

2023年10月18日

湘南西部病院協会  
稲瀬 直彦

# 依頼延件数（紹介施設総件数）



# 2023年度の利用統計から(2023.4~6)

- **発信件数** : 4995件(1人を10施設に打診したら10件)

ほとんどが急性期病院から発信

慢性期病院の発信は30件

(受け入れ側のレスポンスが早くなった)

- **受信施設**

多くが慢性期病院・回復期病院

診療所            1件

老健                622件(12.5%)

有料老人ホーム 4件

- **依頼成立** : 249件

簡単に転出先が見つかる場合は、これまで通りに折衝(電話)を行っている

BIG netで発信し、電話で成立することもある

# medical B.I.G. net<sup>®</sup>の会員状況

## ◎2021年2月末(初年度末)

20病院、8診療所、11介護施設(11入所)

## ◎2022年2月末(二年度末)

28病院、13診療所、33介護施設(25入所、8非入所)

## ◎2023年3月末(三年度末)

32病院、15診療所、53介護施設(37入所、16非入所)

## ◎2023年9月19日

39病院、14診療所、54介護施設(37入所、17非入所)、1歯科医師会

# 現在の主な活動状況 I

## ◎メッセージ機能の追加:2023.9から使用可能

平塚市医師会から提案された使い方を可能にする機能  
各会員施設から発信⇒限定した会員施設  
⇒多数の会員施設

各種相談、各種アンケート、研修会案内、空床案内、自施設の広報等

## ◎厚木市からの実証実験提案の実施準備

BIG netが医療介護全施設で使用可能かの実証

厚木市は災害時の医療介護施設への情報共有に利用したい模様

2023年10月から1年間無料で施行する計画

厚木市、愛川町、清川村全域で施行する予定

8月に4回の説明会が終了

# 現在の主な活動状況 II

## ◎平塚市から認知症初期集中支援チームで使用したいと申し出

現在、調整中

高齢福祉課と支援チームを委託されている副会長は積極的  
支援チームに地域包括支援センターが絡み、ケアマネへの拡大に期待

## ◎ケアマネの参加をどのように進めるか

担当入院患者が退院する際、ケアマネは退院情報収集書を作成する  
退院前に入院病院から、ADL表をBIG netで配信してはどうか

⇒病院、ケアマネ双方にメリットありと考えられる

市民病院、共済病院の担当者は了解。他の急性期病院は？

平塚市社協の担当者は医療・介護連携にBIG netの必要性は理解

ケアマネはBIG netに拒否感があるらしい：説明会2回開催

市民・共済の退院支援とケアマネ・社協で打合せ予定

# 現在の主な活動状況 Ⅲ

- ◎ 診療報酬請求が可能な退院カンファへの利用が進むか  
病院関係者、在宅医、ケアマネ、訪問看護師等の関係者の日程調整  
資料のカンファ前の配布  
などでカンファ関連時間の短縮が図れる

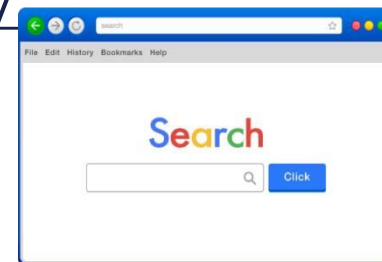
# ホームページについて



medical B.I.G. net®のホームページ

<http://mbn.html.xdomain.jp/>

- Yahoo、Googleからも検索可



バナー



Contents

- medical B.I.G. net®の目的・概略
- 登録施設
- 毎月の利用統計
- 事務局への問い合わせフォーム
- 広報用YouTube（医療機関用 & 介護事業所用ビデオ）